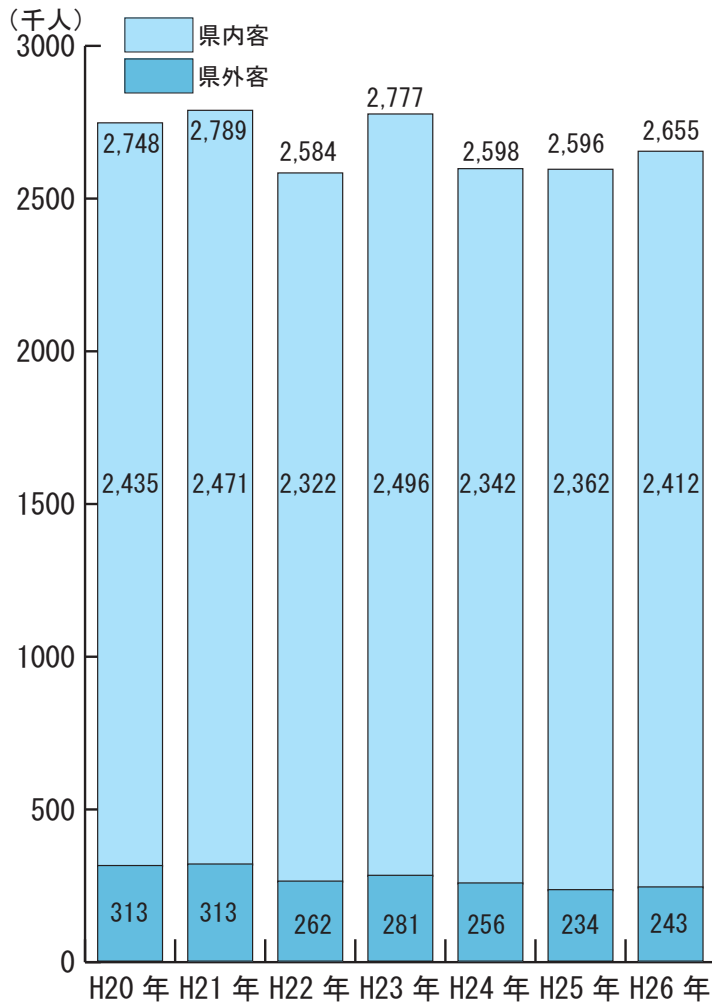


■観光

●観光客入込数の推移



▲加治川堤



▲月岡温泉足湯

●平成 26 年度目的別入込数

目的	観光客	県内客 (千人)	県外客 (千人)	計 (千人)	前年計 (千人)	前年度 比(%)
温泉		803	182	985	980	100.5
自然環境		202	0	202	229	88.2
名所・旧跡		124	26	150	150	100.0
文化施設		236	0	236	214	110.3
産業観光		9	25	34	34	100.0
まつりイベント		487	0	487	435	112.0
スキー		62	0	62	67	92.5
登山・ハイキング ・キャンプ		54	0	54	56	96.4
その他		435	10	445	431	103.2
計		2,412	243	2,655	2,596	102.3



▲藤塚浜海水浴場

●主な年中行事

春 Spring

- ・新発田城址公園桜まつり（4月上旬～中旬）
- ・加治川桜まつり（4月上旬～中旬）
- ・大峰山山桜まつり（4月下旬～5月下旬）
- ・二王子岳山開き（5月最終日曜日）
- ・荒川剣龍峡山開き（5月下旬）



夏 Summer

- ・藤塚浜海水浴場海開き（6月第3または第4金曜日）
- ・しばたあやめまつり（6月中旬～7月上旬）
- ・花市（8月11日・12日）
- ・城下町新発田まつり（8月下旬）



秋 Autumn

- ・新発田豊年秋まつり（9月下旬）
- ・ふるさとしばた職人まつり（9月中旬）
- ・全国花嫁人形合唱コンクール（10月下旬）
- ・全国うまいもん横丁（11月上旬）
- ・城下町新発田菊花大祭（10月末～11月中旬）



冬 Winter

- ・義士祭（12月14日）
- ・城下町しばた全国雑煮合戦（1月上旬）
- ・赤谷どんつきまつり（2月第3土曜日）
- ・月岡温泉 どんど祭り（2月第3日曜日）

●市の特産品

和菓子

新発田では数々の銘菓が作られています。特に茶道が盛んであったことから、和菓子作りが広まりました。



民芸品

新発田まつりにゆかりの深い金魚台輪や、藍染などのさまざまな品が作られています。



酒

米どころ新潟の広い平野と、飯豊山系から流れる清らかで豊かな水がある新発田には、4つの地酒の蔵元があります。越後杜氏の技で醸し出された酒には、新発田の風土が香ります。

●新発田ブランド認証制度

新発田ならではの魅力あふれる商品を、地域のブランド商品として認定し、「優れた特徴」「こだわり」などを伝え、選ばれる地域として新発田市そのものをブランド化し、地域を活性化する取り組みです。認証商品を通して、新発田の知名度とイメージアップ、流通の拡大を図ります。



認証商品名	企業名	認証年度
新発田麩	(有)宮村製麩所	平成25年度
おしぶ		
麩まんじゅう		
いちじくもち	御菓子司 金子屋老舗	
ダットンそば ゼラート 花の口どけ	山岳手打ちそば一寿	
笹だんご	高田屋	
無花果かん	山川菓子舗	
笹だんご		
御水飴	御菓子司 菊谷	
義をもって結べし		

認証商品名	企業名	認証年度
清水園まんじゅう	(有)新柳本店	平成26年度
いちじく饅頭	菓匠庵 寿堂	
のしいちじく		
くるみゆべし	山川菓子舗	
安兵衛大福	(株)宮野食品工業所	
ときわのいなり	登喜和鮎	
清水谷御殿	御菓子司 菊谷	
ごままんじゅう	(有)和泉屋	
くるみがんじき		
杵つき餅	江戸屋餅菓子舗	

■保存樹木

指定年月日	本数	指定概要
昭和51年10月 9日	10本	指定番号1～15号(松2、杉1、シイ1、カシ1、ホウノ木1、イチョウ1、桜1、ケヤキ1、モミジ1)
昭和55年 5月30日	8本	指定番号17～20号(松1、ヒサカキ1、モミ1、杉3、ブナ1、桜1)
昭和58年12月 6日	16本	指定番号21～24号(イチョウ1、杉15)
昭和60年11月 1日	1本	指定番号26号(シナ1)
平成 5年 5月20日	1本	指定番号29号(ツツジ1)
平成 6年 5月30日	1本	指定番号30号(椿1)
平成19年 4月 1日	7本	指定番号31号(杉5、松2)
計	44本	松5、杉24、イチョウ2、モミ1、桜2、シイ・カシ・ホウノ木・ブナ・ケヤキ・モミジ・シナ・ヒサカキ・ツツジ・椿 各1

